

1月例会 恵下山公園整備 24日(日) in 安佐北区恵下山公園

参加：40名（会員27名・恵下山まもり隊8名・RCC5名）

1班 堺次朗



始まりは冷たい雨でしたが全員集合。やる気が漲っていました。

「子供たちが安心して遊べる森の公園を」との思いから始まった公園の整備を「ふるさと恵下山まもり隊」と協働で行いました。

昨夜来の雨がしとしと降る中、午前9時までには参加者全員が集合。検温、消毒等のコロナ対策を済ませ、和田班長より担当の班分けの発表があり、A班：高校グラウンドそば、B班：展望台近く、C班：階段付近、D班：南側法面の担当となりました。雨が止むまで作業開始を遅らせようとの意見もありましたが、支障木伐採のためのクレープやチルホールなどの資機材は、準備のため現場まで

早く運びたいとの声もあり、まずは資機材の運搬から開始しました。

現場に機材が到着して、チェーンソーのエンジン音が響き渡ると、雨が小降りになったこともあり、各班とも作業場で打ち合わせをし、そのまま作業開始となりました。当日は、RCCテレビのロケ取材で人気の伊藤文アナウンサーが来られた事もあり、全員大張り切りの様子でした。また、後輩に狙い通りに木を倒すための技術を、丁寧に伝えておられた鎌田さんの姿が印象的でした。昼までには雨も上がり、作業は順調に進み、午前中で作業のほとんどが終了しました。昼食時にはふるさと恵下山まもり隊の皆さんより「どら焼き」の差し入れがあり、美味しくいただきました。午後からは、残された作業と伐採木の跡片付け、道具の手入れなどの後、終礼を



RCC取材の様子。放映はP6にて案内。



明るくなった南側法面。女子力発揮！

行い「ふるさと恵下山まもり隊」平井さんより『恵下山の整備を始めてから見通しが良くなり、近隣の5つの小学校が遠足に来てくれるようになりました。とても嬉しいです』と、お礼の言葉を頂きました。日当たりのよい、子供たちが楽しく遊べる森ができればいいなと思う次第です。



左の写真は、倶楽部の活動に共感され、飛び入り参加の「迫 早智子(さこさちこ)さん」撮影。中国新聞に掲載された「あしがるクラブ」の記事をご覧になり、山本理事長に電話。写真がご趣味で、これまで、二科展や県美展などに多数入選。ありがとうございました！！



赤いカッパ姿で撮影中の迫さん